



令和元年度 北九州市立高槻小学校 学校経営方針

【本校が大切に、改善・発展に努める視点】

- 1 学級経営・縦割り活動の充実…児童理解（心のあり方・友人関係づくり・なやみ等）に努め、「心の居場所」づくりや楽しい学校生活の実現を目指す。いじめのない、よりよい友達関係づくりに徹する。
- 2 スクールプラン（授業改善）の推進・授業づくりの5つのpointの推進。生活規律（あいさつ、遅参、読書、あいさつ、整理等）、学習規律（座り方、読み方、聞き方、持ち物、話し方、ノート、机、椅子等の整頓）、運動規律（外遊びの奨励等運動量の確保）の徹底を図り、子どもたち一人一人の意欲を高め、学力・体力・生活力の向上を図る。
- 3 家庭学習の系統化（質と量の充実）・家読の習慣化を図る。
- 4 カリキュラムマネジメントは全員が行い、協働と推進を図る。
- 5 保護者や地域との連携を強化（学校外の人的・物的資源の活用）し、学校よさ・頑張りを一層打ち出す（共有・連携）。
- 6 学校取組（地域の学校としての存在価値）の積極的な情報発信に努める。

学校教育目標

「心豊かで
自ら学ぶ
たくましい
子どもの育成」

目指す子ども像

☆主体的に学び続ける力をもつ子ども

- 相手の立場に立って考える思いやりのある子ども
- すすんで学び、自ら考え、表現する子ども
- 元気に遊び、すすんで運動に取り組む子ども

☆子どもに身に付けさせる力

- 生きて働く知識・技能
- 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力
- 学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

【高槻っ子のスローガン】

た かい ころろざしをもち
か しこく
つ よく 子ども
き よらかな



【大切にしている4つの実践】

- ・心を通わすあいさつ
- ・全力出し切るがんばり
- ・お互いを支える思いやり
- ・守りきるいのち

目指す教師像

- 「子どもに確実に力を付ける」を合言葉に、心を一にし、個動・協働する教職員集団
スクラム(Scrum) 『チーム高槻』＝支援体制の充実⇒団結
 - ・子どもと共に汗を流し、感動を共有する教師
 - ・子どもの心に寄り添い、愛情豊かな教師
 - ・子どもの力を伸ばすために、一時間一時間の授業を大切にしている教師
- 教育専門職として意欲的に研修に努め、資質・能力の向上に努める教師＝自主的に学び続ける存在である自覚の高揚・実践力の定着
- ワークライフバランス(業務改善)を実践し、豊かな人間性をはぐくむ教職員集団

目指す学校像…誰もが心から誇れる学校

- 【安全な学校】危機管理意識と危機対応能力で安全確保
- 【温かい学校】教師と子ども相互の温かい信頼関係
- 【笑顔があふれる学校】職員と子どもの心のふれあい
- 【「高槻小大好き」といえる学校】愛校心
- 【成長(学習)し続ける学校】学び続ける職員と子ども
- 【やりがいのある学校】職員の力が発揮できる環境
- 【保護者・地域・関係機関と連携する学校】
成果を上げる連携強化

教育愛と実践力の向上の徹底

重点目標と具体的方策の共有・理解と実践

1 豊かな心をはぐくむ教育の推進
⇒心の育ちの推進の取組

2 確かな学力の向上を図る教育の推進
⇒学力向上の取組

3 健やかな体をはぐくむ教育の推進
⇒体力向上の取組

4 安全・安心の学校づくり
⇒信頼される学校づくり

スピード(Speed)&セーフティ(Safety)

- ① 特別の教科 道徳の積極的推進（重点：思いやり・親切・生命尊重等）
新しく設定された内容項目の取組
- ② 特別活動(学級活動)の活性化
（互いに尊重し合う集団づくり・縦割り活動等）
- ③ 北九州子どもつながりプログラム対人スキルアップ学習の推進
「心のアンケータ」の充実・自己の振り返り⇒好ましい人間関係づくり
- ④ いじめ防止対策推進法に基づいた学校いじめ防止基本方針による実践の推進
- ⑤ 組織的指導体制の確立・自己実現を目指す生徒指導の徹底(校内委員会・関係機関との連携・SC&SSW活用・高槻小のきまり「みんなのやくそく」の徹底)
- ⑥ 人権教育の重視(人権教育ハンドブック・「いのち」等の積極的活用)
- ⑦ 保・幼・小・中の円滑な接続・連携

【一時間一時間の授業の中に 教育のすべてがある = わかる授業づくり】

シンプル(Simple)…SPの実践・充実・改善-PCDA

- 全教職員によるカリキュラムマネジメントの実施
⇒社会に開かれた教育課程の実現「つなぐ・かさねる・つらぬく」
 - 学びの基盤づくり(学習意欲の向上、学習規律の確立)の推進
⇒授業プロセス「めあて・まとめ・ふりかえり」「習得・活用・探究」の定着
 - 学びの質の深まりの推進「主体的・対話的で深い学び」
⇒個人思考・集団思考を取り入れた学びを視点とした授業改善
 - 研修・研究(主題研究は、一人一実践)の推進
⇒「言語活動」「体験」を重視した学習指導
 - 「朝の読書・暗唱」「高槻タイム(国語・算数)」「補充学習」の充実
⇒読書・ひまわり音読暗唱・計算・視写・漢字
- ① スクールプランの推進徹底
きめ細かな指導の充実(専科指導・)
 - ② 個別&グループ指導・授業力向上事業の推進
 - ③ 補充学習(学力定着サポートシステムの活用)北九大生の活用
 - ④ 家庭学習の定着(高槻小家庭学習の手引き作成・活用)チャレンジハブの活用
- ① 食育の積極的推進(食に関する指導・給食指導・残菜の減量等)
 - ② 高槻小体力向上プランの推進(パワーアッププログラムの実践・キッズダンスの活用・体育学習の充実・マラソン・縄跳び等の縦割り活動の推進)
 - ③ 中学校との連携(陸上・球技)

スピード(Speed)&セーフティ(Safety)

- ① 保護者・地域との信頼関係づくり
 - ・ 学校からの積極的情報発信(学校通信・学年学級通信・HP・メール配信・理事会等)
 - ・ PTA行事・地域行事と小・中連携を図った学校行事・学習体験活動の創造
 - ・ 保護者・地域の人材を生かした教育活動の展開(昔遊び・習字等)
 - ・ アレルギー対応給食・安全指導(交通・登校・下校等)・安全点検・防災教育の徹底
- ② 保護者・地域と連携した安全教育・安全指導(地域ぐるみの避難訓練や交通安全教室・挨拶運動・見守り隊やスクールヘルパーの充実・登下校安全指導等)
- ③ 関係機関との連携対応
 - ・ 情報の共有・即時対応
 - ④ 危機管理意識・危機対応能力の向上
 - ・ 危機管理の「さしすせそ」…最慎素誠組
 - ・ 「報・連・相・確認」と時系列で記録
 - ・ 連絡帳・電話・面談・家庭訪問・保護者会等⇒「朝に一つの対応」
- ・ 教育公務員である使命感と自覚(網羅的調査…個人情報管理・飲酒運転・交通事故防止・不適切な言動防止・体罰禁止・セクハラ防止等)⇒不祥事防止

一人一人に生きる力(豊かな心・確かな学力・健やかな体)の基盤づくりを重視

【学校経営方針の基盤】

- 1 教育基本法、学校教育法、学習指導要領、北九州市人材育成基本方針、業務改善プログラム、指導の重点
- 2 北九州市子どもの未来をひらく教育プラン⇒学力・体力アクションプランの推進
北九州市教育の目標「思いやりの心をもつ 自立した子どもをはぐくむ」
北九州市の学校教育の願い「どの子にも よい環境で よい教師による よい教育を」
- 3 北九州市教育大綱「シビックプライドの醸成」
- 4 授業改善「一時間一時間の授業の中に教育のすべてがある」「主体的・対話的で、深い学びをめざして」とカリキュラムマネジメント



「つなぐ・かさねる・つらぬく」